

瑞穂町廃棄物減量等推進審議会
平成22年度第2回審議会次第

平成23年2月25日午後1時30分
みずほりサイクルプラザ2階研修室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

(1) 瑞穂町一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の改定について

(2) ノー(N0)レジ袋・マイバッグキャンペーンの進捗状況について

(3) 瑞穂町のごみの現状について

(4) その他

4 閉 会

瑞穂町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の改定について

先般より、瑞穂町単独で「瑞穂町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の改定」を行うことを前提に、当審議会にて各種報告等を行ってまいりました。

しかし、この度、西多摩衛生組合で将来の基幹整備、更新を見据え、新しく地域計画を策定することになりました。

その策定作業にあたり、直近の状況を反映した各構成市町（瑞穂町・青梅市・羽村市・福生市）のごみ処理基本計画が必要になります。

しかし、現在、各構成市町のごみ処理基本計画の策定年度は、以下のとおり、ばらばらであり、必ずしも直近の状況を反映したものとはいえません。

| 各構成市町の基本計画策定年度と計画期間 | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 青梅市 = 策定年度：平成 1 8 年 3 月 | 計画期間：平成 1 8 年から 2 4 年の 7 年間 |
| 福生市 = 策定年度：平成 1 5 年 3 月 | 計画期間：平成 1 5 年から 2 9 年の 1 5 年間 |
| 羽村市 = 策定年度：平成 1 9 年 3 月 | 計画期間：平成 1 9 年から 2 3 年の 5 年間 |
| 瑞穂町 = 策定年度：平成 1 2 年 3 月 | 計画期間：平成 1 2 年から 2 6 年の 1 5 年間 |

そこで、従来各自治体ごとにその策定作業を行ってきたこの作業を、西多摩衛生組合が中心となって、その構成市町で共通した基本計画（素案）を策定することになりました。

共通のごみ処理基本計画（素案）を利用することで、今後の効率的・効果的ごみ行政を目的とした、西多摩衛生組合管内のごみ処理行政の広域化を進めていく基盤ができます。

また、今後の施設修繕などに国の交付金を受けるほか、計画策定作業を各構成市町ごとに行うよりも、西多摩衛生組合でまとめて行った方が計画策定時にかかる費用も安価になります。

ただし、ごみ処理基本計画自体は市町村が策定することが義務付けられているため、あくまでも瑞穂町の計画を策定するという方向性は変わりません。

ノー（NO）レジ袋・マイバッグキャンペーンの進捗状況について

（ 1 ）強化月間（ 8 ・ 9 月 ）の推進

協定店舗（ 1 4 店舗 ）に推進活動の依頼

- ・ 別紙 1 のポスター（ A 3 版 ）の掲示
- ・ 声かけ運動の強化

ごみ減量等説明会（ 9 月 ）での説明・啓発

- ・ 開催箇所数 6 箇所
- ・ 参加者数 5 0 名

町ホームページにノー（NO）レジ袋・マイバッグキャンペーンの啓発記事の掲載

（ 2 ）協定店舗拡大に向けての交渉活動

町内に展開するコンビニエンスストアへの協定締結交渉

各コンビニエンスストアが加盟している、（社）日本フランチャイズチェーン協会が「参加申込」を行うことにより、町内の全 2 0 店舗のコンビニエンスストアがノー（NO）レジ袋・マイバッグキャンペーンに参加する（ 2 月 1 4 日より ）。

なお、（株）ファミリーマートは、独自に協定を締結するという方針に同意。各店舗と協定を締結した。

え、今年
の夏が

こんなにも暑いので……

もしかして
これも原因？



ノー(NO)レジ袋・マイバッグキャンペーン
～レジ袋をやめて、マイバッグにしよう。～

8・9月は強化月間



瑞穂町のごみの現状について

瑞穂町のごみは平成 15 年度を境に減少傾向にあります。(2・3 ページ参照)

この要因としては、
平成 16 年度に実施した、ごみの一部有料化や戸別収集による排出者責任の明確化
景気の低迷
西多摩衛生組合に搬入される事業系可燃ごみの減少(不適正搬入物の抜き打ち検査を実施したことなど)
などがあると考えられます。

* 「抜き打ち検査」について

抜き打ち検査は年 4 回実施しています。

その目的は、燃やせるごみに分類されない不適正排出物や、本来資源となる紙・ペットボトル・缶・容プラなどの資源物の搬入を防ぎ、搬入物の適正化・減量化を図ることです。

今年度の実施については以下のとおりです。

平成 22 年 6 月 17 日 (木) 8 : 30 ~ 11 : 00

収集運搬事業者 10 社を検査・適正排出を指導

平成 22 年 8 月 9 日 (月) 8 : 30 ~ 11 : 00

収集運搬事業者 9 社を検査・適正排出を指導(2 社に警告文書)

平成 22 年 11 月 18 日 (木) 8 : 30 ~ 11 : 00

収集運搬事業者 8 社を検査・適正排出を指導(1 社に警告文書)

平成 23 年 2 月 23 日 (水) 8 : 30 ~ 11 : 00

収集運搬事業者 5 社を検査・適正排出を指導(0 社に警告文書)

平成21年度多摩地域の1人1日あたりのごみ量と総資源化率の順位について

1人1日あたりごみ量

| | 総ごみ量順位 | |
|----|--------|--------|
| | 市町村 | 総ごみ量 |
| 1 | 小金井 | 642.0 |
| 2 | 西東京 | 675.5 |
| 3 | 清瀬 | 679.2 |
| 4 | 東村山 | 702.3 |
| 5 | 調布 | 706.3 |
| 6 | 東久留米 | 717.0 |
| 7 | 日野 | 720.6 |
| 8 | 稲城 | 724.7 |
| 9 | 三鷹 | 726.4 |
| 10 | 狛江 | 733.4 |
| 11 | 府中 | 740.2 |
| 12 | 国分寺 | 743.1 |
| 13 | 小平 | 761.2 |
| 14 | 東大和 | 763.0 |
| 15 | 町田 | 772.8 |
| 16 | 日の出 | 776.0 |
| 17 | 武蔵村山 | 781.4 |
| 18 | 青梅 | 782.8 |
| 19 | 国立 | 785.7 |
| 20 | 八王子 | 788.1 |
| 21 | 多摩 | 788.5 |
| 22 | 福生 | 795.3 |
| 23 | あきる野 | 804.9 |
| 24 | 羽村 | 806.4 |
| 25 | 昭島 | 822.4 |
| 26 | 檜原 | 862.7 |
| 27 | 立川 | 882.6 |
| 28 | 武蔵野 | 890.5 |
| 29 | 瑞穂 | 932.0 |
| 30 | 奥多摩 | 1037.3 |

※平成20年度・・・29位(977.3g)

| | 収集量順位 | |
|----|-------|-------|
| | 市町村 | 収集 |
| 1 | 西東京 | 570.2 |
| 2 | 多摩 | 585.6 |
| 3 | 町田 | 587.8 |
| 4 | 東村山 | 588.0 |
| 5 | 八王子 | 593.9 |
| 6 | 清瀬 | 603.3 |
| 7 | 日野 | 606.8 |
| 8 | 立川 | 610.7 |
| 9 | 小金井 | 612.1 |
| 10 | 東久留米 | 618.5 |
| 11 | 稲城 | 625.4 |
| 12 | 三鷹 | 629.9 |
| 13 | 府中 | 640.3 |
| 14 | 昭島 | 643.5 |
| 15 | 青梅 | 646.6 |
| 16 | 調布 | 649.6 |
| 17 | 国分寺 | 663.9 |
| 18 | 狛江 | 665.4 |
| 19 | 国立 | 671.3 |
| 20 | 羽村 | 679.6 |
| 21 | 東大和 | 688.6 |
| 22 | 小平 | 693.7 |
| 23 | 武蔵野 | 695.6 |
| 24 | 福生 | 699.3 |
| 25 | 武蔵村山 | 712.3 |
| 26 | 瑞穂 | 739.7 |
| 27 | 奥多摩 | 740.4 |
| 28 | 日の出 | 776.0 |
| 29 | あきる野 | 804.9 |
| 30 | 檜原 | 862.7 |

| | 持込量順位 | |
|----|-------|-------|
| | 市町村 | 持込 |
| 1 | あきる野 | 0.0 |
| | 日の出 | 0.0 |
| | 檜原 | 0.0 |
| 4 | 小金井 | 29.9 |
| 5 | 調布 | 56.7 |
| 6 | 小平 | 67.5 |
| 7 | 狛江 | 68.0 |
| 8 | 武蔵村山 | 69.1 |
| 9 | 東大和 | 74.4 |
| 10 | 清瀬 | 75.9 |
| 11 | 国分寺 | 79.2 |
| 12 | 福生 | 96.1 |
| 13 | 三鷹 | 96.4 |
| 14 | 東久留米 | 98.5 |
| 15 | 稲城 | 99.2 |
| 16 | 府中 | 99.9 |
| 17 | 西東京 | 105.3 |
| 18 | 日野 | 113.8 |
| 19 | 東村山 | 114.3 |
| 20 | 国立 | 114.4 |
| 21 | 羽村 | 126.8 |
| 22 | 青梅 | 136.2 |
| 23 | 昭島 | 178.9 |
| 24 | 町田 | 185.0 |
| 25 | 瑞穂 | 192.2 |
| 26 | 八王子 | 194.2 |
| 27 | 武蔵野 | 194.9 |
| 28 | 多摩 | 203.0 |
| 29 | 立川 | 271.9 |
| 30 | 奥多摩 | 296.9 |

総資源化率

| | 市町村 | 総資源化率 |
|----|------|-------|
| 1 | 調布 | 51.3 |
| 2 | 小金井 | 50.1 |
| 3 | 東村山 | 43.8 |
| 4 | 三鷹 | 43.5 |
| 5 | 国分寺 | 41.3 |
| 6 | 西東京 | 40.4 |
| 7 | 狛江 | 38.5 |
| 8 | 羽村 | 38.2 |
| 9 | 武蔵野 | 38.1 |
| 10 | 清瀬 | 38.0 |
| 11 | 府中 | 37.9 |
| | 東久留米 | 37.9 |
| 13 | 福生 | 36.9 |
| 14 | 東大和 | 36.4 |
| 15 | 昭島 | 36.2 |
| 16 | 国立 | 35.8 |
| 17 | 日野 | 35.7 |
| 18 | 青梅 | 35.5 |
| | 瑞穂 | 35.5 |
| 20 | 武蔵村山 | 35.2 |
| 21 | 立川 | 35.1 |
| 22 | 小平 | 34.6 |
| 23 | 多摩 | 33.8 |
| 24 | 稲城 | 33.1 |
| 25 | 町田 | 32.8 |
| 26 | 八王子 | 31.8 |
| 27 | 奥多摩 | 28.1 |
| 28 | あきる野 | 26.5 |
| 29 | 檜原 | 25.6 |
| 30 | 日の出 | 21.1 |

※平成20年度・・・18位(35.3%)